

## 第3期丹波市丹（まごころ）の里創生総合戦略策定に向けた アンケート調査結果等の概要について

### 1 アンケート調査等の目的

第3期の丹波市丹（まごころ）の里創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の策定にあたり、若い女性の回復率（＝社会減に対する社会増の比率）が男性と比較し、著しく低いことが本市の課題である。これを解消し、若い女性の回復率向上に向けた施策を検討するための基礎資料とするため、アンケート調査やワークショップ等（以下「調査結果」という。）を実施するもの。

### 2 アンケート調査結果等の概要

一言に「若い女性」といっても年齢や生活環境など様々な属性の方がおられることから、「若い女性の人物像」をより明確に具体化し、メリハリのある取組を実践する必要がある。この実践にあたり、楽しく・安心して生活できることや自身のスキルを活かせる仕事など魅力的で働きやすい環境、また地域においては「顔の見える関係性」は保ちつつ、若い女性が負担を感じることなく生活できるなど、若い女性を取り巻く様々な場面で本市が魅力的に感じられる視点が重要である。本調査結果を通して、若い女性の増加につながるこの視点を下記のとおりテーマとして位置づけるとともに、リアルな声として、第3期総合戦略へ反映する。

#### **テーマ1：若い女性が楽しく・安心して暮らす**

##### **【ポイント】**

- ①若い女性が楽しく丹波市で暮らすため、プライベートが充実する。
- ②若い女性が安心して丹波市で暮らすため、生活水準が安定する。

##### **【キーワード】**

- ①若い女性が楽しく暮らす
  - ア．同世代の女性が集まる交流の場
  - イ．民間事業者が主体となった婚活イベント
  - ウ．若い女性が通いたくなるお店の充実
- ②若い女性が安心して暮らす
  - ア．若い女性の日常生活に密着した経済的な支援

#### **テーマ2：若い女性の地域活動への負担や違和感**

##### **【ポイント】**

地域活動が共働きの負担になるなど、地域活動に否定的な意見が散見されたことから、若い女性が感じる負担や違和感を払拭する。

##### **【キーワード】**

- ア．性別や年齢に関係なく、地域で様々な人材が活躍

イ. 地域におけるデジタル化の進展

### **テーマ3：学校における校則やルール**

#### **【ポイント】**

髪型や身だしなみなど根拠が不明で現実に即していないルール等が学校での過ごしやすさを阻害しており、こどもの人権や個性、多様性が尊重され、現代にそぐわない校則やルールの見直し。

#### **【キーワード】**

- ア. 「理由のあるルール」や個性が生かせる「緩和されたルール」づくり
- イ. こどもが意見を表明できる仕組みづくり

### **テーマ4：若い女性が働きやすい環境**

#### **【ポイント】**

若い女性のスキルを活かせる魅力的な職場環境やワーク・ライフ・バランスに対応した柔軟な働き方ができる。

#### **【キーワード】**

- ア. 個人の希望に合致する時短勤務のあり方
- イ. 塾や部活動の送迎や習い事への経済的支援
- ウ. アフタースクールや高等学校での昼食の提供
- エ. 妊娠・出産を希望する人への経済的支援
- オ. 若い女性が働き続けられる環境整備
- カ. 時間や場所に捉われない働き方
- キ. 副業の推進

### **テーマ5：こども・女性視点での発信力**

#### **【ポイント】**

丹波市の公式ラインやInstagramなどの情報媒体について、どの情報が正しいか判別できず、情報発信が効果的に実施できていない。特に広報紙等の紙媒体を見ない中高生にSNSを通じて、丹波市の魅力を伝える。

#### **【キーワード】**

- ア. 市役所の率先したロールモデル事業の形成
- イ. 未来を担う中高生への効果的な情報発信
- ウ. 若い女性に向けたフレーズやデザイン性が優れた情報発信
- エ. 市外のこどもが丹波市に触れる機会